小田原市報
第107号
発行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人
浦　寅松
定価一部三円
文進堂印刷所

人口	120.085人
男	59.013人
女	61.072人
世帯	24.179
2月1日現在	

下水道の建設 市立病院の増築 などを審議

＝二月市議会臨時会＝

市議会二月臨時会は、さる二月五日招集されました。

この臨時会では、下水道事業を十カ年計画で施行することや市立病院の増築予算など九件が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

なお、主な議案内容は次のとおりです。

◇昭和三十三年度小田原市歳入歳出追加更正予算

本予算は、競輪会計益金収入や市債等を財源とした総額二三、二六一、九二三円の追加更正予算でありますが、その歳出の主なものは次のとおりです。

（単位千円）

市立病院会計への繰出金一、八三〇万円　久野川橋拡幅改良工事費二〇〇〇万円　測量委託料（区画整理事業）九六万四千円　ジープ購入費（区画整理事業連絡用）七五万円　消防用詰所等建設費補助金二〇万七千円　富水小学校運動場整地費一九万円　要保護及び準要保護児童生徒治療委託料一八万一千円　農道災害復旧工事請負費（星山、早川西農道）一六万六千円

◇起債について

本議案は、市立病院増築事業として、このほど厚生年金保険積立金還元融資の起債総額七、一〇〇万円が内定し、本年度二、〇〇〇万円、来年度五、一〇〇万円が融資されることになりましたので、本年度分の起債について議会の議決を得るため提案されたものであります。

なお、市立病院では、この起債総額をもって鉄筋コンクリート造地下一階地上一階の診療棟及び管理棟と三階建の病棟のほか本館の一部増築工事を合わせて延二、一八六・八七七平方米（六六二・六九坪）の増築を予定しております。

◇下水道事業の施行について

本議案は、下水道事業の施行について監督官庁の認可を受ける必要と市有財産並びに営造物に関する条例第九条の規定により提案されたものであります。

この事業の施行について市では、かねてより保健衛生上公共水の汚濁防止と都市の環境改善をはかるため、完全下水道計画の作成を水道協会に依頼しておりましたが、このほど昭和三十四年度から昭和四十三年度までの十カ年間にわたり山王川以西、早川以東および板橋、谷津、荻窪、久野以南の市街地の大部分、面積四四五ヘクタールの区域に事業費七七、五〇〇万円以内で、下水道を建設する計画案ができましたので、今回議会の議決を経て建設省に認可申請書を提出する運びとなつたわけであります。

提出案件

（三三・二・五）

議案1　専決処分の承認について
議案2　昭和三十三年度小田原市歳入歳出追加更正予算
議案3　昭和三十三年度小田原市競輪事業費歳入歳出追加更正予算
議案4　昭和三十三年度小田原市水道事業費歳出更正予算
議案5　昭和三十三年度小田原市国民健康保険事業費歳入歳出追加更正予算
議案6　昭和三十三年度小田原市立病院事業費歳入歳出追加更正予算
議案7　起債条件の変更について（公営住宅）
議案8　起債について（市立病院）
議案9　下水道事業の施行について

谷津住宅が完成

当選者の入居は三月初旬

一般公募の住宅として谷津競馬場跡に建設中でありました市営谷津住宅が、このほど写真のように見事に完成いたしました。

この住宅の工事概要は既報のとおりでありますが、市では、昨年十二月二十六日の締切日をもって入居者二〇世帯の公募を行いましたところ、応募者は四二八世帯の多きに達しました。

公開抽せん会は、一月三十日午前十時から中央公民館で行われた結果、次の方々が当選されました。

（氏名は住宅番号順位）

中田新作（網一色）新井正市、熊沢英雄（新玉）芝五男（酒匂）岩田利男、斉藤実（中島）清水昌二（国府津）広川幾江（府川）小倉正夫（谷津）根本勲（十字）米山孝徳（曽比）吉田ヨシ（幸）秋山恒吉（町田）鈴木秋夫（穴部）小沢正之（町田）水間キミ（新玉）菅沼辰男（網一色）田村富男（町田）鈴木義視（清水新田）高橋良吉（酒匂）

なお、当選者の入居は、当初二月初旬が予定されておりましたが、三月初旬になる見込みであります。

〔写真は完成した市営谷津住宅〕

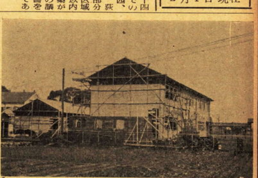
天守閣工事の準備進む

二月二十六日に入札　起工式は三月初旬を予定

小田原城天守閣の復興工事は、いよいよ二月二十六日天守閣復興建築や社寺建築などに経験のある業者中、奥村組、藤田組、大林組、松井建設、大成建設、鹿島建設、三井建設の七社による指名競争入札が行われ、三月初旬には待望の起工式が行われることになりました。

市では、この復興工事着手にさきがけて、昨年十二月にはボーリングにより天守台地下三十米の地質調査を、また本年一月末には天守台北側二カ所に十米の試験杭を打ち込み、石垣および地盤の震動調査をそれぞれ実施したほか、天守台の観覧車およびあずま屋を豆汽車ホーム西側台地に移転するための解体工事もすでに完了するなど着々復興工事の準備を進めてまいりました。

一方かねてより東京工業大学教授藤岡博士にご依頼していた設計もこのほど完成を見ましたので去る一月三十一日市議会全員協議会において同博士から詳細につき説明を受け、いよいよ小田原城天守閣復興工事にとりかかることになりました。



新学期までに四教室が完成

酒匂小学校の増築工事

教室不足解消のため、昨年十二月から工事が進められている酒匂小学校増築工事は、すでに主体工事のほとんどが完了し、目下内部の仕上げ工事が急がれております。

工事概要については、十二月市報に掲載済でありますが、この工事の完成により同校では新学期がはじまるまでに四教室と渡り廊下、便所などが増築されることになります。

土谷建設が二千五百万円で落札

星崎記念館（図書館 児童館）の主体建築工事

市内矢作出身の星崎定五郎氏の寄付金に県補助金及び市費を加えて、かねてから城址公園内テニスコートを敷地として建設計画を進めてまいりました星崎記念館（図書館、児童館）の新築工事については、さる二月七日市内建設業七社の指名競争入札が行われ、その結果、市内万年二丁目土谷建設株式会社が総額二、五〇〇万円（主体建築工事）で落札いたしました。

なお、起工式は、星崎定五郎氏の出席を得て二月二十七日に行われます。

建設だより

◇市道青橋線および緑裏駅線道路舗装新設工事

市道青橋線のうち、幸一丁目八五六番地先（市道幸水之尾線の競輪場入口手前）から青橋交差を経て緑四丁目七二三番地先（市営城内野球場入口手前）までと、市道緑裏駅線のうち緑四丁目六〇六番地先（前田菓子店手前）から六一八番地先（国鉄変電所前）までをアスファルト舗装するもの

（工事概要）

アスファルト舗装　延長五六八米　幅員三・七〜六・四米　厚さ五糎　面積三、二六九平方米
縁コンクリート　延長二五〇・五米
駒止コンクリート　延長一一八米
水路（コンクリート）　延長一四〇・五米
石積天端コンクリート　延長三七三・五米

工事請負費二一二万円（原材料アスファルトストレートは市より支給、全工事費の三分の一は県費補助）

完成は三月末日の予定

写真は舗装工事中の幸緑新道線

◇市道小田原久野線道路舗装新設工事

市道小田原久野線のうち、久野一四五番地先（岡部雑貨店前）から一一五番地先（久野川橋）までをアスファルトコンクリート舗装するもの

（工事概要）

アスファルトコンクリート舗装　延長三一〇米　幅員七・五〜八米　厚さ?糎　面積二、三五〇平方米
縁コンクリート　延長五六・八米

工事請負費一四五万円（原材料アスファルトストレートは市から支給、全工事費の三分の一は県費補助）

完成は三月末日の予定

なお、昨年十二月に着工した足柄電話中継所前からの舗装工事は、現在荻窪駐在所前から荻窪五八九番地（荻窪と久野の境）までの間を工事中で、三月末には完成の予定です。

◇市道幸緑新道線道路舗装改良工事

市道幸緑新道線のうち、幸一丁目二四番地先（下地方事務所前）から緑一丁目六五番地先（梅月菓子店横）までをアスファルトコンクリートで改良舗装するもの

（工事概要）

アスファルトコンクリート舗装　延長三六三・三米　幅員五・九〜一〇・〇米　厚さ五糎　面積二、三三六平方米

工事請負費二四四万円（原材料アスファルトストレートは市より支給、全工事費の三分の一は県費補助）

完成は三月末日の予定

33年産米政府売渡実績は

約1,566トン

本市の昭和三十三年稲作は、成育初期一部に干ばつの被害を受けた地域もありましたが、全般的には良好な作況でありました。

ところが台風二十一号および二十二号は、倒伏と病害虫を誘発し加えて収穫期の雨は作柄に悪い影響を与え、集荷実績は三等米以上が極めて少く、規格外の四等、五等米などが極めて多い状態で、収量も平年作を約二〇％も下廻るほどでありました。

そのため政府の買入指示数量を確保することが困難で、減額申請を希望する農家が多くでました。

そこで市では、昨年十二月に県知事あて指示数量の変更請求をいたしましたところ、一月二十四日付で当初の指示数量一、八九二トン七〇キログラム（約三一、五三四俵）は、三二五トン九一八・六キログラム（約五、四三一俵）減額され、一、五六六トン一五一・四キログラム（約二六、一〇二俵）と変更されました。

この減額量は、申請数量より約三〇トン（五〇〇俵）ほど少い数量でありましたが、生産農家の方々のご協力により売渡は変更指示数量を完遂することができました。

なお、集荷業者別の集荷実績は別表のとおりであります。

33年産米業者別集荷実績表

区分 集荷業者	集荷実績 t	kg
足柄	48	120
荻窪	5	100
富水	281	460
久野	26	325
丸上	1	860
丸二		540
大窪	3	960
下府中	125	820
桜井	398	028
豊川	289	538 4
上府中	151	200
下曽我	34	335
田島	35	055
国府津	11	250
酒匂	18	830
曽我	134	760
計	1.566	181.4

昭和34年度市民税（個人）申告書の提出

申告期限　3月16日

提出場所　市役所税務課又はもより の支所

本年1月1日現在、本市に居住されている方は、昭和34年度市民税申告の義務がありますが、申告用紙は自治会を通して各ご家庭へ配布されますので、用紙の裏面を参考にして、申告期限までに、もれなく提出して下さい。

昭和34年度固定資産課税台帳の縦覧

期間　3月1日〜3月20日

時間　毎日午前8時30分〜午後5時

場所　市役所税務課

但し豊川、上府中、酒匂、国府津、下曽我、片浦及び曽我の地区については当該支所

なお昭和34年度の評価額は昨年中に家屋の新築、増築又は土地の地目変換等の異動がなかつた方は昭和33年度の評価額と同じです。

春の火災予防運動はじまる
三月七日から一般家庭の火の元検査

早くみつけて、早くけす!!

ことしもこの標語をかかげて二月二十八日から三月十三日までの二週間、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。

当市でも二月二十八日から三月六日までを車両火災予防週間として主に電車、バス、駅等の施設の検査を行い、三月七日から例年のように一般家庭の火の元検査を実施いたします。

この火の元検査は、火気の取扱い状況を調べるのですが、毎年煙突からの火災が多いので、特にご注意下さい。

なお、火の元検査の日程は次のとおりであります。

三月八日　幸、山王原、網一色、穴部、府川、北ノ窪、新屋、小台および酒匂地区
三月九日　緑、板橋、荻窪、谷津、池上および曽我地区
三月十日　新玉、入生田、風祭、水之尾、井細田、多古および下曽我地区
三月十一日　十字、中島、町田、今井、蓮正寺、飯田岡、堀之内および上府中地区
三月十二日　万年、下府中、桜井および国府津地区
三月十三日　早川、久野、豊川および片浦地区

お菓子の天守閣が出現!!
―梅まつり菓子展―

小田原市、小田原商工会議所、小田原菓子商工業組合主催による小田原梅まつり菓子展は、市内菓子製造業の振興をはかるため、さる二月十三日から十五日までの三日間、中央公民館で開催されました。

会場には、市内のお菓子屋さんが腕によりをかけて作った銘菓約一千二百点が陳列され、連日観覧者の目を楽しませました。

なかでも砂糖七五キログラム（二〇貫）、みぢん粉一八・七五キログラム（五貫）で作られた高さ一・五米、石垣の幅二・二米四方のお菓子の天守閣や会場の中央で行われたケーキやどら焼きづくりの実演は観覧者の人気を集めました。（下の写真はお菓子の天守閣）

消防団員の家族慰安会

さる一月二十七日御幸座において消防団員の家族慰安会が開催されました。

この慰安会は、有事の際に出動する消防団員の身仕度その他の準備に常日頃お骨折りを願う団員家族を慰安するため、昼夜の二回に分けて催されたもので、会場は早朝からお年寄や子供づれのお母さん達がつめかけ開会前には早くも満員の盛況で鈴木市長をはじめ、来賓の方々の挨拶があった後、落語、漫才、浪曲など多彩な演芸が行われました。

特に当日は消防団の役員が多数参加して子供にお菓子を配るなど行きとどいたサービスに、団員の家族一同日頃の労苦も忘れてなごやかなひとときを過しました。

卒業する奨学生に
記念のアルバムと著書を贈呈
鈴木市長が激励会で

さる二月十四日、中央公民館分室で小田原育英会奨学生の第二回卒業生一八名の激励会が開催されました。

この会には、鈴木市長（理事長）をはじめ、原助役、瀬原教育長（常務理事）、野沢収入役（監事）のほか、事務局員、関係高校長などが出席し、それぞれ激励のことばがのべられた後、和やかな懇談や市長を囲んでの記念撮影などが行われました。

特に鈴木市長からは記念のアルバムと著書『一〇二回の通信』が贈呈され、奨学生には思い出となる激励会でありました。

なお、育英会の第一回卒業生一六名は、すでに上級学校や社会で活躍しておりますが、いま第二回卒業生一八名の進路状況をみますと大学進学希望者四名（男二、女二）、就職決定者一二名（男四、女八）および就職未定者二名（男一、女一）となっております

みんなで考えましょう　第11回
市政クイズ

みんなに楽しみながら市の行政をよく知っていただくため、月一回市政クイズを行うことにいたしております。奮って応募して下さい。

ヒント

金丸さんは真面目な納税者です。先日も自治会長から納税等の注意を色々きいてメモしましたが後でみると手帳がばらばらになってしまい然も所々字の消えたのもあって判読に苦心しています。皆さんはおわかりになるでしょうか。

問題

□□□□税課税台帳の□覧は三月□日から三月□□日まで市役所税務課又は□くの支所で行います。□□税□□書は三月□□日□り市役所又は□□支所へ□□して下さい。申告用紙は自治会長から□□されます。申告□□に□れないようにご□□下さい。

□□税の□□申告と納税は三月□□日までです税務署内の納税□□□をご□□下さい。

応募規定

1　賞金は千円、正解者二名以上のときは等分し六名以上のときは抽せんにより五名に等分する。（正解者のないときは次回に加算）
2　問題中□は当用漢字（補正漢字を含む）で記入する。
3　応募用紙は官製ハガキ又はハガキ大用紙
4　応募は一人一通に限る。
5　締切日は三月十五日（十五日消印あるものは有効）
6　あて先は市役所庶務課広報文書係
7　解答及び正解者は次号の本紙上に発表する。
（注意）応募者は小田原市民に限る◎市の職員とその家族は応募できない

正解者は84名
第十回の結果

応募者四五二名のうち正解者は八四名でありましたので抽せんの結果次の五名に賞金二百円をさしあげることになりました

幸一ノ八七七　山口攻
谷津六八　柏木春雄
谷津四〇八　志村ツネ
小八幡四七二　小川久吉
国府津一八二三　矢後起美恵

第10回の正しい答

二月分からお米はすべてキロ単位で配給されることになり端数は四捨五入による先渡し又は未渡しの方法をとります。現在は配給基準量が一人一日当り精米三六五グラムでありますので配給の都度キロ未満の端数が生じ、お米屋さんでは計量や価格の計算上業務が複雑となり、又消費者も配給量や価格計算の確認が困難でありますが、今回の改正により消費者の利便とお米屋さんの業務の簡素化が図られます。

人気をあつめた―サイン入りこけしの即売
梅まつりこけし人形・寄木ぞうがん細工展示会

小田原市、小田原商工会議所、箱根物産協同組合連合会主催の梅まつりこけし人形と寄木ぞうがん細工展示会は、さる二月十八日から二十日までの三日間、中央公民館で開催されました。

この展示会は小田原名産のこけしや寄木ぞうがん細工の技術の向上と販路の開拓をねらいとして催されたものであります。

会場には、こけしの型状を指定して絵付技術に重きをおいた課題作品九二点や新作品二八〇点のほか寄木ぞうがん細工一一五点など合わせて四八七点におよぶ作品が展示され、一般観覧者や観光土産品業者の参観で賑わいました。

特に十九日には、三上真一郎、瞳麗子、青江奈美などの松竹新進スターを迎えてサイン入りこけしの即売会が行われ、若い観覧者の人気をあつめました。

なお、審査はさる二月十七日特許庁意匠課の審査官板井三郎氏ほか四名の審査員により行われた結果、次のものが入賞いたしました。

◇課題作品
○優秀　おだわら（矢作）坂井智彦　○優良　春四園（新玉）村井米穂　課題作A（大平台）加藤淳子（ほか佳作三点、趣味の会賞一点）

◇新作品
○特選　はにわこけし（中島）長谷川福松　○優秀　世界風俗（幸）藤井商店　○優良　水鏡（幸）土屋輝男　泉（緑）江口三郎（ほか佳作五点、趣味の会賞一点）

◇寄木ぞうがん細工
○特選　三つ組箱（早川）露木清次　○優秀　果物皿（万年）金指広光　○優良　新型スダレ薬書入（十字）小林安之助　小田原天守閣組木（十字）山中木工所（ほか佳作二点）

〔写真中、右は優秀賞のおだわら〕

市青連チームが初優勝
第十一回小田急駅伝

第十一回小田急駅伝は、さる二月十五日実業団、青年団、高校三部門八十四チームが参加して、午前九時新原町田駅前をスタート、県の西北部を横断して箱根町湯本駅前ゴールの八区間、六五・七キロメートルのコースで行われました。

本市からも市青連チーム（山室、高橋、鈴木、井上、長谷川、樽木、磯崎、真田）が参加し、各選手が力走を続けた結果、3時間44分56秒の大会新記録で初優勝（青年団部門）を遂げ、小田急電鉄杯、県知事杯、神奈川新聞社杯および日刊スポーツ楯を獲得いたしました

なお、今回の駅伝では、終始青年団部門のトップを続けた羽村町青年会チームをゴール寸前で追い抜き一位となったアンカー真田選手のがんばりと、一区高橋、四区井上（区間新）、七区磯崎（区間タイ）の各選手の好走が優勝をかち得た原動力となりました。

〔写真は小田急駅伝アンカー真田選手の力走〕

富士フイルムAが四連勝
第四回小田原地区勤労者駅伝

第四回小田原地区勤労者駅伝は二月二十二日、小田原および足柄上、下の官公署、会社、工場の代表二十チームが参加して、午前十時市役所前をスタート、酒匂、下曽我、松田、関本、相模沼田を経て市役所前ゴールの六区間、三三、八〇〇米のコースで覇が競われた結果、富士フイルムAチームが1時間48分40秒の大会新記録で四年連続優勝を遂げました。

また全区間にわたり区間新記録というすばらしい成績を収めました。着順位（六位まで）および区間新記録者は次の通りです。

◇着順位およびタイム
①富士フイルム足柄A1時間48分40秒（大会新）②小田原市役所1時間52分41秒③国鉄国府津A1時間55分5秒④富士フイルム足柄B1時間55分55秒⑤小田原製紙1時間56分10秒⑥明治製菓1時間58分11秒

◇区間新記録者
◎一区山本達夫（富士フイルム足柄A）13分42秒◎二区杉山亭三（富士フイルム足柄A）18分48秒◎三区井上英一（小田原市役所）24分16秒◎四区今井義人（富士フイルム足柄A）15分51秒◎五区栗原重雄（富士フイルム足柄A）16分21秒◎六区国見一男（富士フイルム足柄A）19分4秒

本市は第五位
第13回郡市対抗駅伝

第十三回郡市対抗駅伝は、さる二月八日、県下十六郡市の精鋭チームが参加して、川崎〜湯河原間八区間八八、〇〇〇米のコースで行われ、本市からも長谷川、青木、鈴木、井上、池田、本山、渡辺、真田の各選手が代表として力走しましたが4時間33分で惜しくも第五位となりました。

―所得税の確定申告と―納税の期限は3月16日です
小田原税務署からのお知らせ

昭和三十三年分の所得税の確定申告と納税の時期は本年二月十六日から三月十六日までですから期限におくれないよう次により申告と納税をして下さい。

◇申告しなければならない人
①配当、事業、不動産、山林、譲渡、一時の所得またはその他の雑所得を有している人
②給与所得を受けている人で給与以外に前記①にかかげる所得のある人、または二か所以上から給与所得を受けている人
③同族会社の役員や三つ以上の営業所をもっている法人の営業所長やこれらの親族にあたる人で、給与所得のほかに貸付金の利子や不動産の賃貸料を会社から受けている人
④災害減免法により源泉徴収の猶予または税金の還付を受けた人
⑤老齢年金、退職年金の支給を受けている人で、これらの金額と従たる給与の金額と前記①にかかげる所得を有している人
⑥家事使用人等で源泉徴収を受けていなかった人
⑦退職金を支給された際、申告しなかったため二〇％の率の適用をうけた人
⑧資産台帳の適用を受ける主たる所得者および世帯員
⑨税金を源泉徴収された配当や原稿料などの収入が少ない人や給与所得者で雑損、医療費控除を受けられる人、または年の中途で退職し、年末調整を受けなかった人は確定申告をすることによって税金の還付を受けられます。

◇申告
以上①〜⑨で概略の説明をいたしましたが、法定期限内に申告されませんと各種の控除を認められなくなりますからご注意下さい。

◇納税
①税金の納付は例年三月十五日までですが、本年は三月十五日が日曜日に当りますので、本年に限り十六日までに銀行、郵便局、または税務署へ納めて下さい。
②どうしても納期限内に税金の全部が納められない人は、税務署内に納税相談所を設けておりますから期限内にご相談下さい。

確定申告の説明会
3月4日午後1時
小田原商工会議所

人権特設相談所の開設
3月9日午後1時　中央公民館分室
法務局小田原支局・小田原市人権擁護委員